



## 平成28年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月10日

上場取引所 東

上場会社名 IMV株式会社

コード番号 7760 URL <http://www.imv.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 淳平

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部長代行 (氏名) 濱里 一也

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 06-6478-2565

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年9月期第2四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第2四半期	5,466	0.0	844	△29.1	810	△32.4	520	△32.1
27年9月期第2四半期	5,467	25.8	1,189	25.9	1,199	22.5	767	38.4

(注) 包括利益 28年9月期第2四半期 545百万円 (△29.5%) 27年9月期第2四半期 774百万円 (40.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第2四半期	31.87	—
27年9月期第2四半期	46.95	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第2四半期	12,222	4,979	40.7
27年9月期	10,980	4,539	41.3

(参考) 自己資本 28年9月期第2四半期 4,979百万円 27年9月期 4,539百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	6.50	6.50
28年9月期	—	0.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	6.50	6.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	9,500	3.6	1,200	△12.9	1,250	△10.7	800	△11.4	48.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) 株式会社振研 、 除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年9月期2Q	16,957,016 株	27年9月期	16,957,016 株
② 期末自己株式数	28年9月期2Q	614,585 株	27年9月期	614,585 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年9月期2Q	16,342,431 株	27年9月期2Q	16,343,543 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値その他の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	4
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	4
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	9
四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
4. 補足情報	13
生産、受注及び販売の状況	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に弱さも見られるものの、企業収益や雇用情勢の改善がみられる等、緩やかな回復基調が続いております。また、海外経済におきましては、アメリカの金融政策正常化が進むなか、緩やかな回復が期待されるも、中国やその他アジア新興国経済の景気減速、原油価格の下落、金融資本市場の変動の影響等、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

このような環境の中、当社グループは、当社の主力製品であるiシリーズの後継機として開発・製品化した「ハイグレードタイプ振動試験装置Aシリーズ」及び低周波振動や微小振動を3軸同時に計測可能な「小型高性能振動計測装置」の積極的な販売活動をすすめてまいりました。また、山梨県上野原市において「東京テストラボ上野原サイト高度試験センター」を開設し、稼働を開始いたしました。

業績面につきましては、振動シミュレーションシステムにおいて、引き続き、自動車関連業界・電機電子業界を中心に順調に売上が推移したものの、大型受注案件の減少により、前年同四半期とほぼ横ばいの売上高となりました。

以上の結果、当社グループの売上高は、対前年同四半期比0.01%減の5,466百万円とほぼ横ばいとなりました。利益面では上野原テストラボ開設に伴う人員や減価償却費等の増加により経常利益は810百万円となり前年同四半期と比べ389百万円の減益(対前年同四半期比32.4%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は520百万円となり前年同四半期と比べ246百万円の減益(対前年同四半期比32.1%減)となりました。

品目別の営業の概況は次のとおりであります。

## (振動シミュレーションシステム)

振動シミュレーションシステムの分野におきましては、引き続き、自動車関連業界を中心に温湿度・振動複合環境シミュレーションシステムの売上が依然として順調であり、韓国に対する振動シミュレーションシステムの売上も増加しました。また、電機電子業界に対する売上も順調に推移しました。しかし、大型受注案件の減少により、前年同四半期を若干下回る結果となりました。

以上の結果、この品目の売上高は4,233百万円となり前年同四半期と比べ9百万円の減収(対前年同四半期比0.2%減)となりました。

## (テスト&amp;ソリューションサービス)

テスト&ソリューションサービスの分野におきましては、引き続き、大阪テストラボにおける、鉄道車両用機器向けの試験が順調に推移したものの、上野原テストラボの稼働開始に伴う新規設備の設置作業や既存設備の移設等により一部設備の稼働率が低下したことや、大型試験機の受託試験がなかったことにより前年同四半期を下回る結果となりました。

以上の結果、この品目の売上高は727百万円となり前年同四半期と比べ31百万円の減収(対前年同四半期比4.2%減)となりました。

## (メジャリングシステム)

メジャリングシステムの分野におきましては、前期に続きフィリピン・トルコでの市場開拓等、販路拡大に向けた活動や、高性能加速度センサモジュールを用いた「HM-0013」や「エレベーター用感震器」等の販売活動を行いました。また、中国・台湾への地震監視装置の販売や国内において発電所向けの振動監視装置の販売、韓国への無線型振動計測器「カードパイプロAir2」の販売も順調に推移したこと等により、前年同四半期を上回る結果となりました。

以上の結果、この品目の売上高は505百万円となり前年同四半期と比べ41百万円の増収(対前年同四半期比8.8%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は前連結会計年度末と比べ1,241百万円増加し、12,222百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末と比べ1,235百万円増加し、7,867百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金の増加1,113百万円、原材料の増加103百万円があったことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末と比べ6百万円増加し、4,355百万円となりました。この主な要因は、減価償却費等による有形固定資産の減少78百万円があったものの、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による無形固定資産の増加46百万円及び投資その他の資産の増加38百万円があったことによるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末と比べ802百万円増加し、7,243百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末と比べ923百万円増加し、5,679百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の増加490百万円、支払手形及び買掛金の増加108百万円があったことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末と比べ121百万円減少し、1,564百万円となりました。この主な要因は、長期未払金の増加32百万円があったものの、長期借入金の減少163百万円があったことによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末と比べ439百万円増加し、4,979百万円となりました。この主な要因は利益剰余金の増加414百万円によるものであります。自己資本比率は前連結会計年度末と比べ0.6ポイント減少し40.7%となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成27年11月13日に公表いたしました平成27年9月期決算短信に記載の業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間より、株式会社振研の株式を新たに取得したことにより、連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,623,657	1,643,342
受取手形及び売掛金	2,786,404	3,899,773
電子記録債権	—	184,246
製品	409,561	268,138
仕掛品	1,112,356	1,131,289
原材料	380,844	484,178
繰延税金資産	134,704	144,669
その他	204,221	132,496
貸倒引当金	△19,621	△20,336
流動資産合計	6,632,128	7,867,797
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	839,327	1,853,332
土地	1,624,965	1,624,965
その他	1,621,546	528,640
有形固定資産合計	4,085,839	4,006,938
無形固定資産	33,374	79,834
投資その他の資産	229,620	268,379
固定資産合計	4,348,833	4,355,152
資産合計	10,980,962	12,222,950
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,117,059	2,226,043
電子記録債務	—	156,656
短期借入金	1,310,000	1,800,000
1年内返済予定の長期借入金	387,353	400,692
未払金	234,503	202,980
未払費用	205,047	233,628
未払法人税等	246,185	269,992
未払消費税等	11,234	97,793
製品保証引当金	64,000	64,000
その他	180,222	227,499
流動負債合計	4,755,605	5,679,286
固定負債		
長期借入金	1,395,950	1,232,300
繰延税金負債	25,798	31,659
長期未払金	194,859	227,245
資産除去債務	38,752	43,827
その他	30,513	29,587
固定負債合計	1,685,873	1,564,620
負債合計	6,441,478	7,243,906

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	464,817	464,817
資本剰余金	557,563	557,563
利益剰余金	3,587,448	4,002,020
自己株式	△110,597	△110,597
株主資本合計	4,499,231	4,913,803
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,327	41,731
為替換算調整勘定	5,924	23,508
その他の包括利益累計額合計	40,252	65,240
純資産合計	4,539,483	4,979,043
負債純資産合計	10,980,962	12,222,950



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
売上高	5,467,457	5,466,884
売上原価	3,289,023	3,556,768
売上総利益	2,178,433	1,910,115
販売費及び一般管理費	988,562	1,065,910
営業利益	1,189,870	844,204
営業外収益		
受取利息	306	300
受取配当金	1,206	1,046
受取賃貸料	21,220	21,745
雑収入	9,845	6,968
営業外収益合計	32,579	30,060
営業外費用		
支払利息	8,082	7,638
為替差損	9,079	51,568
雑損失	5,507	4,511
営業外費用合計	22,669	63,717
経常利益	1,199,780	810,546
特別損失		
固定資産除却損	594	—
特別損失合計	594	—
税金等調整前四半期純利益	1,199,186	810,546
法人税、住民税及び事業税	398,890	261,708
法人税等調整額	32,985	28,040
法人税等合計	431,876	289,749
四半期純利益	767,309	520,797
親会社株主に帰属する四半期純利益	767,309	520,797

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	767,309	520,797
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,397	7,403
為替換算調整勘定	376	17,584
その他の包括利益合計	6,773	24,988
四半期包括利益	774,082	545,786
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	774,082	545,786
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,199,186	810,546
減価償却費	102,015	153,212
のれん償却額	908	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△878	△1,497
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	2,000	△8,000
受取利息及び受取配当金	△1,513	△1,347
受取賃貸料	△21,220	△21,745
支払利息	8,082	7,638
為替差損益 (△は益)	△3,300	5,679
固定資産除却損	594	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△896,625	△669,901
たな卸資産の増減額 (△は増加)	188,410	262,962
仕入債務の増減額 (△は減少)	586,870	△76,506
その他	△257,881	162,162
小計	906,647	623,204
利息及び配当金の受取額	1,169	1,345
利息の支払額	△8,552	△6,745
法人税等の支払額	△372,511	△243,033
法人税等の還付額	1,174	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	527,928	374,771
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△7,297	△7,069
有形固定資産の取得による支出	△528,155	△320,769
無形固定資産の取得による支出	△3,914	△2,223
保険積立金の解約による収入	2,613	739
定期預金の預入による支出	△6,018	△6,023
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	41,662
その他	20,507	23,666
投資活動によるキャッシュ・フロー	△522,264	△270,016
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△160,000	240,000
長期借入れによる収入	1,000,000	—
長期借入金の返済による支出	△169,924	△205,331
リース債務の返済による支出	—	△419
配当金の支払額	△97,277	△106,049
財務活動によるキャッシュ・フロー	572,798	△71,800
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,081	△19,292
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	588,542	13,661
現金及び現金同等物の期首残高	1,487,349	1,399,563
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,075,892	1,413,225

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社及び連結子会社の事業は振動に関するシミュレーションシステムの製造・販売及び振動試験の受託並びにメジャリングシステムの製造・販売であり、その事業全てが振動に関する単一事業であるため、セグメント情報は記載しておりません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 生産、受注及び販売の状況

## (生産実績)

品目	期別 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)		期別 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)		対前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	3,970,285	76.8	4,124,593	77.0	103.9
テスト&ソリューションサービス	739,009	14.3	729,246	13.6	98.7
メジャリングシステム	461,351	8.9	504,622	9.4	109.4
計	5,170,646	100.0	5,358,461	100.0	103.6

## (受注高実績)

品目	期別 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)		期別 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)		対前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	4,110,082	78.4	4,106,501	77.4	99.9
テスト&ソリューションサービス	709,502	13.5	727,210	13.7	102.5
メジャリングシステム	423,399	8.1	473,428	8.9	111.8
計	5,242,984	100.0	5,307,139	100.0	101.2

## (受注残高)

品目	期別 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)		期別 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)		対前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	2,631,262	93.8	3,206,274	92.5	121.9
テスト&ソリューションサービス	111,095	4.0	128,916	3.7	116.0
メジャリングシステム	61,458	2.2	131,151	3.8	213.4
計	2,803,816	100.0	3,466,342	100.0	123.6

## (販売実績)

品目	期別 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)		期別 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)		対前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	4,243,215	77.6	4,233,392	77.4	99.8
テスト&ソリューションサービス	759,305	13.9	727,534	13.3	95.8
メジャリングシステム	464,936	8.5	505,957	9.3	108.8
計	5,467,457	100.0	5,466,884	100.0	100.0